



松北だより「笑顔」

第10号 令和5年 9月 13日(水)

北九州市立松ヶ江北小学校

校長 上満佳子

電話 481-0614

学校における安全教育～自分の身は自分で守るため

薬物乱用防止教室

学校薬剤師の先生から、5年生と6年生を対象に薬物乱用防止教室を行っていただきました。薬物とは、人の身体に影響を与える化学物質で、乱用するきっかけは、好奇心や根拠のない変な自信、間違っただけの情報などがあげられることを知りました。薬物は、思っていたより身近に存在していることを知り、近づかない、断る勇気をもつ、逃げる（周りの大人に知らせる）などの対処法を学ぶことができました。

避難訓練（火災）

火災を想定した避難訓練を行いました。全員が避難して運動場に集合するまでの時間が昨年度より短縮されて、子ども達や先生方の本気さが伝わってきました。日頃から人の話を目と耳と心で聞くこと、ルールを守ることなどの日常的な訓練が、いざという時に、自分自身の命を守ることに繋がると指導しています。



子ども達の心と身体を守るために

北九州市では、毎年9月を「いじめ防止強化月間」として、全市一斉いじめアンケートや面談を実施しています。本校でも同様に、学級ごとに取組を行っています。文部科学省は、法律上の「いじめ」にあたることは、成長過程にある子ども達が集団で学校生活を送るうえで、どこの学校でも起こりうると思っています。本校でも同じようにとらえ、日々子ども達と向き合っています。アンケート終了後、面談を行い、いじめ問題等を解決に向けて取り組んでいきますので、気になることなどありましたら、どうぞご相談ください。

また、この時期に合わせて発達段階に応じた全市一斉の生活アンケートも実施し、子ども達の生活実態を把握しています。具体的には、携帯電話所持に関すること、児童虐待に関すること、6年生にはヤングケアラーに関することを加えて尋ねています。

夏休み作品展へのご来場、
ありがとうございます
夏休み作品展に多くの保護者の皆様においでいただき、ありがとうございます。夏休み、一人一人の子ども達が、思いを込めて作った作品を一堂に集めご覧いただけ、嬉しかったです。保護者の方々が、子ども達の頑張りをほめてくださって、また意欲につながったと思います。来年がまた楽しみです。

地震に備えた シェイクアウト訓練



「9月1日防災の日」にちなんで、地震発生時に備えたシェイクアウト訓練を全校で行いました。実際の緊急速報の音源を使って実施しました。地震発生時には、あわてることなく、自分の身を守るためにどのような行動をとればよいかが大事になります。それぞれの学級で、「揺れがおさまるまで、机の下にもぐり、姿勢を低くして自分の頭や体を守ること。また揺れで机が動いてしまわないように、しっかり机の脚をもつこと。」を指導しています。おうちにいる時に、地震が発生したら、どのような行動をとればよいのか、おうちでも話し合ってください。

地震はいつ起きるか分かりません。運動場で遊んでいる時、登下校中、いろいろな場を想定しておく必要があると指導しています。